

ベルーガ[®] 1キロ粒剤 ドローン散布目安表

 NTTe-DroneTechnology AC101/AC101connect

 AGRAS MG-1
AGRAS T20

企画普及部 普及課

 クミアイ化学工業株式会社

®はクミアイ化学工業（株）の登録商標

(2024.02)

Diagram illustrating the layout of a 10m x 10m square arena. The arena is divided into a 2x2 grid of 5m x 5m sections by dashed blue lines. A solid blue path is shown, starting from the bottom right corner (labeled 'Start' with a blue star icon) and moving counter-clockwise. The path consists of horizontal and vertical segments. Dimensions are indicated by red double-headed arrows: the horizontal segments are 5m long, and the vertical segments are 5m long. A central text box contains the following text: 圃場面積当たりの散布量率、往復数は次ページ以降の目安表を参照してください (Please refer to the reference table on the following pages for the distribution rate per area and the number of round trips). A 'Goal' label is located at the bottom left corner of the arena.

圃場サイズ別の往復数と散布量率の目安表

		短辺 m									
		20	30	40	50	60	70	80	90		100
往復数		1.5	2.5	3.5	4.5	5.5	6.5	7.5	8.5	9.5	
長辺 m	20	59	—	—	—	—	—	—	—	—	散布量率 (%)
	30	50	44	—	—	—	—	—	—	—	
	40	44	44	42	—	—	—	—	—	—	
	50	44	42	41	41	—	—	—	—	—	
	60	44	42	41	40	40	—	—	—	—	
	70	44	41	41	40	40	39	—	—	—	
	80	42	41	40	40	39	39	39	—	—	
	90	42	41	40	40	39	39	39	39	—	
	100	42	41	40	39	39	39	39	39	39	

XX

薬剤が余る可能性が高いため(余った薬剤を使用した)補正散布が必要です。

緩衝区、横方向への飛行を考慮しない場合の理論値 散布量率：37 %

※数値は社内試験による理論値です。実際には振動などにより散布量が変わることを考慮して散布してください。
 ※圃場外に薬剤が飛散しないよう、インペラ回転数を確認し、圃場の端から5m内側を飛行してください。

圃場サイズ別の往復数と散布量率の目安表

		短辺 m									
		20	30	40	50	60	70	80	90		100
往復数		1.5	2.5	3.5	4.5	5.5	6.5	7.5	8.5	9.5	
長辺 m	20	53	—	—	—	—	—	—	—	—	散布量率 (%)
	30	37	29	—	—	—	—	—	—	—	
	40	31	25	22	—	—	—	—	—	—	
	50	27	23	20	20	—	—	—	—	—	
	60	25	22	20	18	18	—	—	—	—	
	70	25	20	20	18	18	16	—	—	—	
	80	23	20	18	18	16	16	16	—	—	
	90	23	20	18	18	16	16	16	16	—	
	100	23	20	18	16	16	16	16	16	16	

緩衝区を考慮しない場合の理論値 散布量率：13 %

※数値は社内試験による理論値です。実際には振動などにより散布量が変わることを考慮して散布してください。
 ※圃場外に薬剤が飛散しないよう、インペラ回転数を確認し、圃場の端から5m内側を飛行してください。

MG-1 による1キロ粒剤散布方法

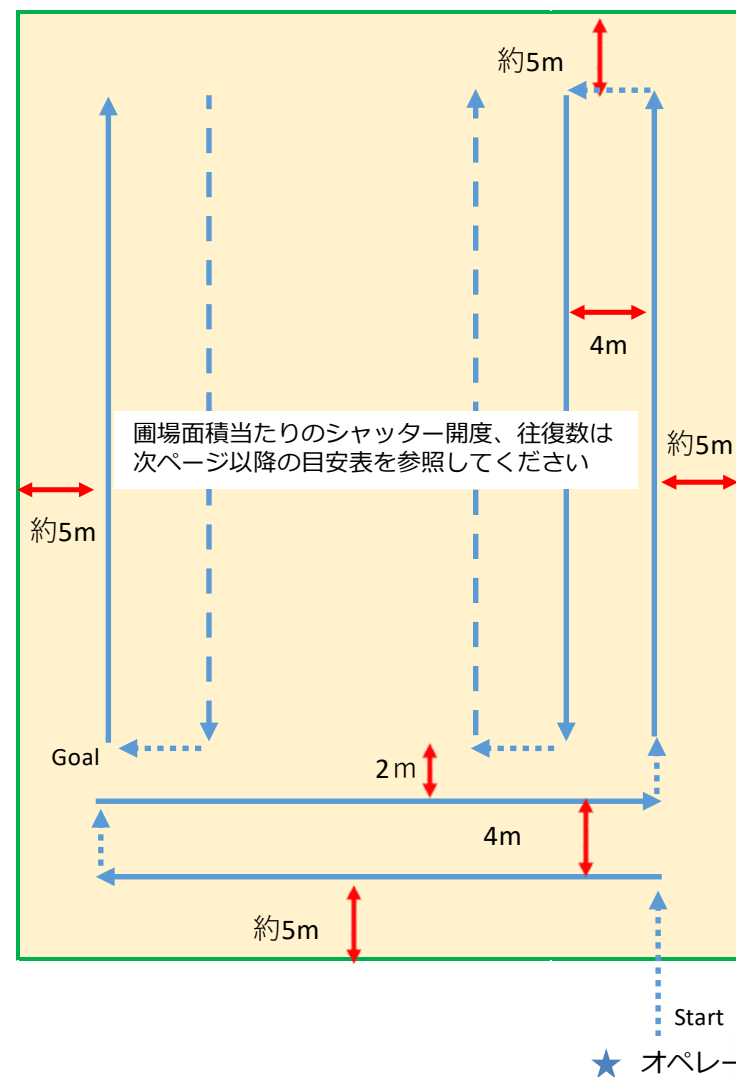
以下の設定で散布する場合のシャッター開度と往復数の目安表を次ページ以降に示しました。
(往復数は枕地横方向の飛行除く)

パラメーター設定

飛行速度	: 15 km/時
散布幅（飛行幅）	: 4 m
インペラ回転数	: 1200 rev/min
飛行高度	: 2 m

- ✓ 薬剤が圃場外に飛び出さないように、前後左右の畦畔から5m内側を飛行して散布するようにしてください。 **【緩衝区の確保】**
- ✓ ドローンの飛び出しによる危険を防止するため、オペレーター側の枕地は、横方向に1往復飛行してから縦方向に往復飛行して散布するようにしてください。 **【オペレーターの安全確保】**

飛行ルールト例



圃場サイズ別の往復数とシャッター開度の目安表

		短辺 m									
		20	30	40	50	60	70	80	90	100	
往復数		2.0	3.0	4.5	5.5	7.0	8.0	9.5	10.5	12.0	
長辺 m	20	33.1	—	—	—	—	—	—	—	—	シャッター 開度(%)
	30	26.4	23.3	—	—	—	—	—	—	—	
	40	24.3	21.7	20.7	—	—	—	—	—	—	
	50	23.2	20.9	20.0	19.5	—	—	—	—	—	
	60	22.5	20.4	19.6	19.1	18.8	—	—	—	—	
	70	22.1	20.1	19.3	18.8	18.5	18.4	—	—	—	
	80	21.8	19.8	19.1	18.6	18.4	18.2	18.1	—	—	
	90	21.6	19.7	18.9	18.5	18.2	18.1	17.9	17.8	—	
	100	21.4	19.5	18.8	18.4	18.1	17.9	17.8	17.7	17.6	

緩衝区、横方向への飛行を考慮しない場合の理論値 シャッター開度：16.2 %

※数値は社内試験による理論値です。実際には振動などにより散布量が変わることを考慮して散布してください。

※圃場外に薬剤が飛散しないよう、インペラ回転数を確認し、圃場の端から5m内側を飛行してください。

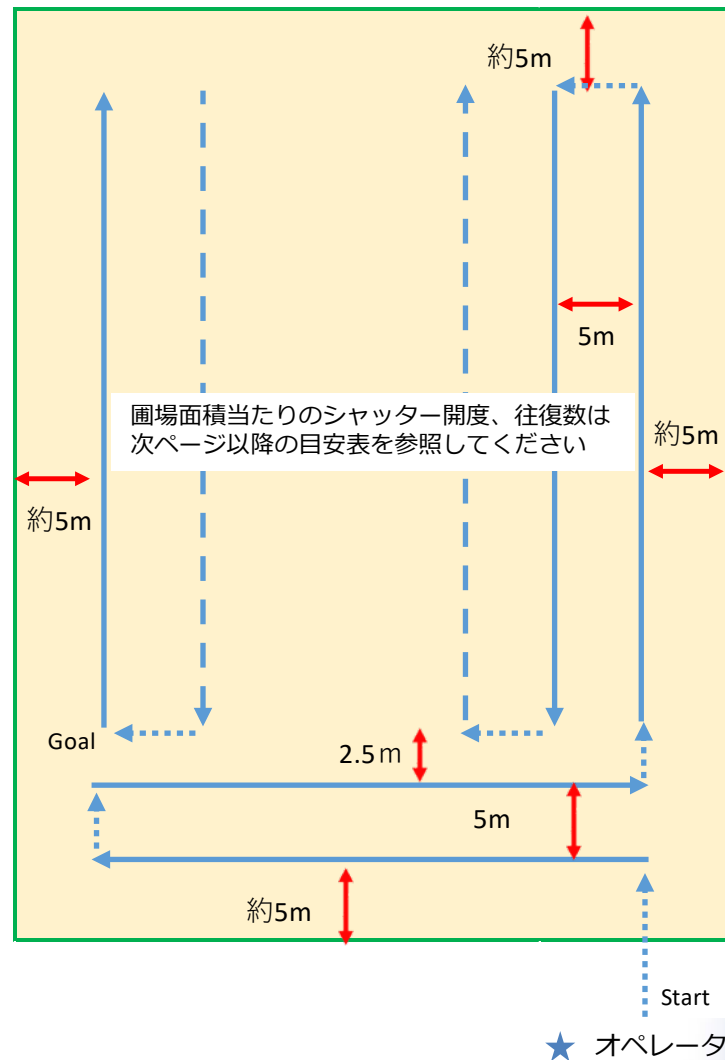
T20 による1キロ粒剤散布方法

以下の設定で散布する場合のシャッター開度と往復数の目安表を次ページ以降に示しました。
(往復数は枕地横方向の飛行除く)

パラメーター設定

飛行速度	: 15 km/時
散布幅 (飛行幅)	: 5 m
インペラ回転数	: 1200 rev/min
飛行高度	: 2 m

飛行ルート例



- ✓ 薬剤が圃場外に飛び出さないように、前後左右の畦畔から5m内側を飛行して散布するようにしてください。 **【緩衝区の確保】**
- ✓ ドローンの飛び出しによる危険を防止するため、オペレーター側の枕地は、横方向に1往復飛行してから縦方向に往復飛行して散布するようにしてください。 **【オペレーターの安全確保】**

dji AGRAS T20

ベルーガ[®] 1キロ粒剤

自然に学び 自然を守る



圃場サイズ別の往復数とシャッター開度の目安表

		短辺 m									
		20	30	40	50	60	70	80	90	100	
往復数		1.5	2.5	3.5	4.5	5.5	6.5	7.5	8.5	9.5	
長辺 m	20	39.1	—	—	—	—	—	—	—	—	シャッター 開度(%)
	30	30.2	26.6	—	—	—	—	—	—	—	
	40	27.4	24.6	23.5	—	—	—	—	—	—	
	50	26.0	23.6	22.7	22.1	—	—	—	—	—	
	60	25.2	23.0	22.1	21.6	21.3	—	—	—	—	
	70	24.7	22.6	21.8	21.3	21.0	20.8	—	—	—	
	80	24.3	22.3	21.5	21.1	20.8	20.6	20.4	—	—	
	90	24.0	22.1	21.3	20.9	20.6	20.4	20.3	20.2	—	
	100	23.8	22.0	21.2	20.8	20.5	20.3	20.1	20.1	20.0	

緩衝区、横方向への飛行を考慮しない場合の理論値 シャッター開度：18.4 %

※数値は社内試験による理論値です。実際には振動などにより散布量が変わることを考慮して散布してください。
 ※圃場外に薬剤が飛散しないよう、インペラ回転数を確認し、圃場の端から5m内側を飛行してください。